

国際大会参加報告書

2012年 8月 24日

社団法人 日本ボディビル連盟
会長 玉利 齊 様

報告者 監督 朝生 照雄 ㊞

| | | | | | |
|------|---|-----------|------------------|----|----|
| 大会名 | 第11回日韓親善ボディビル選手権大会 | | | | |
| 開催期間 | 2012年 8月 12日 | | | | |
| 開催場所 | 国名:日本 | | 都市名:宮城県 仙台市 | | |
| 参加国数 | 2 カ国 | | 参加選手数 | 8名 | |
| 役員 | 役員名 | 役職・他 | | | |
| | 団長 | 吉田 進 | 副会長 | | |
| | 副団長 | 中尾 尚志 | 専務理事、審査委員会委員長 | | |
| | 監督 | 朝生 照雄 | 選手強化委員会委員長 | | |
| | コーチ | 辻本 俊子 | 女子委員会委員長 | | |
| | 通訳 | カン グン シュン | | | |
| 選手 | 選手名 | 所属連盟 | カテゴリー | 順位 | 備考 |
| | 鈴木 雅 | 東京 | 男子80kg級 | | |
| | 木澤 大祐 | 愛知 | 男子90kg級 | | |
| | 鎌田 優 | 神奈川 | クラシック168cm級 | | |
| | 中村 静香 | 宮城 | ボデイフィットネス163cm超級 | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| レポート | <p>今大会には韓国選手団より、80kg級がパク イン ジョン、90kg級にカン キュン ウオンという韓国を代表する選手に、クラシック(175cm級)の選手にはユ ジェ ヒョン、ボデイフィットネス(168cm級)にはイジン ウオンという今年の韓国選手権者ということで、鈴木、木澤という日本を代表する重量級の2選手と今大会のオーバーオールとなった鎌田選手、中村選手が出場することになり、まさに日韓のトップの闘いとなった。</p> <p>韓国の重量級2選手は東洋人離れたバルクのかたまりで、ここまで大きくなるのかと驚かされた。日本の2選手も負けておらず、鈴木選手の一段とバルクアップした体にポージングのセンスの良さでは勝っているように思えた。木澤選手もバルクでどうかと思えたが思ったより差が少なく調子のよさが伺えた。クラシックでは鎌田選手が出場し昨年以上にバランスもバルクもつき素晴らしい仕上がりであった。最後にボデイフィットネスの中村選手においては今年のアジア選手権で優勝した勢いと自信で見る人を魅了した。</p> <p>本大会はエキシビジョンの形をとっているが日本選手の活躍は韓国トップ選手に対し五角以上の活躍を被災地宮城において披露する事ができ、たいへん盛り上がり、両国の強い絆を表す素晴らしい大会であったことを報告します。</p> | | | | |

※ 本報告書は帰国後1ヵ月以内に大会結果表を添付して日本連盟事務局に提出して下さい。

※ レポート欄が足りない場合は別紙に記入して添付して下さい。